

* 関 勝 則 「私の昭和時代」 探訪。

《26》 昭和47(1972)年 横浜市営地下鉄開通 その歴史 4

平成11(1999)年に湘南台～あざみ野間、総距離40.4kmが開通した横浜市営地下鉄は次の路線開業へ歩みを進めていきます。港北ニュータウンとともに構想されていた「横浜環状鉄道」の一部として、高速鉄道4号線の事業免許を取得。平成13年にセンター北駅、センター南駅に接続し、JR横浜線中山駅と東急東横線日吉駅を結ぶ13.1kmの路線が着工しました。その後1・3号線と4号線の愛称を一般公募し、平成18年にそれぞれ「ブルーライン」、「グリーンライン」が決定。もともとブルーが基調だった1・3号線と丘陵を通る4号線をグリーンとする色分けで決まりました。グリーンラインは平成19年に開業を予定していましたが、日吉～日吉本町間の土地収用に難航し1年延期、平成20年3月30日に開業しました。中山駅から川和町駅、都筑ふれあいの丘駅、センター南駅、センター北駅までは地上駅。北山田駅、東山田駅、高田駅、日吉本町駅、日吉駅は地下駅。それぞれの駅には中山駅の青竹色、川和町の露草色など10色の日本の伝統色を使ったステーションカラーが採用されました。グリーンラインの特徴の一つが、当時公共交通機関への導入が進み始めていたリニアモーター駆動の地下鉄「リニアメトロ」の採用。車両の床面を縮小し小型化することでトンネル断面が縮小され建設費の低減が実現できたとされています。

また、軌道面の最深部高田駅の標高-23.6mに対して、都筑ふれあいの丘駅付近の標高+53.5m。実に高低差77.1mにもなりました。

ここまで昭和32(1957)年の計画開始から約半世紀にわたる横浜市営地下鉄の歴史を探ってきましたが、現在進んでいる横浜市営地下鉄の延伸計画にも触れておきましょう。ブルーラインはあざみ野駅から先、川崎市麻生区新百合ヶ丘駅までの約6.5kmの延伸を予定。令和元(2019)年に横浜市として事業化を判断。令和2年に青葉区嶮山付近、すすき野付近、川崎市との境界付近を経て小田急線新百合ヶ丘駅に至る区間が公表されました。開業は2030年を目標としています。

グリーンラインは、横浜環状鉄道の実現に向けた延伸計画が一応存在しています。日吉駅から京浜東北線の鶴見駅、中山駅から相鉄線の二俣川駅、JR横須賀線の東戸塚駅、京浜急行の上大岡駅、JR根岸線の根岸駅を経由してみなとみらい線の元町・中華街駅と接続するという計画です。実現すれば文字通り横浜の鉄道が環状につながるようになります。今年100周年を迎えた横浜市交通局は、「横浜の街とともに、これまでも、これからも」のキャッチフレーズを掲げ「市営交通100周年特設Webサイト」を開設しています。この機会にのぞいてみてはいかがでしょうか。

国 の 令 和 4 年 度 予 算 編 成 が 終 盤 を 迎 え つ つ 有 る 時 機 を と ら え、 国 からの 予 算 確 保 等 を 図 る た め 「 国 の 制 度 お よ び 予 算 に 関 す る 提 案 ・ 要 望 書 」 を 取 り ま と め、 横 浜 市 の 持 続 的 な 成 長 ・ 発 展 の 実 現 に 向 け て 国 と の 連 携 に よ り 進 め る 主 要 施 策 に つ い て 政 策 提 案 を 行 い ま し た (11 月 19 日・24 日)。 提 案 ・ 要 望 項 目 は 21 項 目 と な り ま す が、 今 号 で は 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 対 策 関 連 を 中 心 に お 伝 え し て い き ま す。

● 指定都市の機能強化
 新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 対 策 の 国 ・ 都 道 府 県 ・ 指 定 都 市 の 役 割 を 検 証 し、 ※ 特 措 法 に 基 つ く 都 道 府 県 の 権 限 に つ い て、 希 望 す る 指 定 都 市 へ 事 務 ・ 権 限 ・ 財 源 を 付 与 し、 指 定 都 市 が 地 域 の 実 情 に 応 じ て 柔 軟 か つ 機 動 的 に 感 染 症 対 策 を 実 施 で き る 仕 組 み を 構 築 す る こ と。

※ 新 型 イ ン フ ル エ ン ザ 等 対 策 特 別 措 置 法 全 国 的 な 感 染 症 の ま ん 延 等 の 緊 急 事 態 を 想 定 し、 都 道 府 県 が 権 限 の 主 体 と な る。 指 定 都 市 に は 極 め て 限 定 的 な 権 限 し か な い。

● 財源措置
 今 後 の 機 動 的 な 取 り 組 み が 可 能 と な る よ う、 国 の 補 正 予 算 を 活 用 し た 交 付 金 を 継 続 し て 予 算 措 置 す る こ と。 そ の うち 包 括 支 援 交 付 金 に つ い て は、 指 定 都 市 が 地 域 の 実 情 に 応 じ て 柔 軟 に 活 用 で き る よ う、 対 象 事 業 の さ ら な る 拡 充 を 行 う こ と も に、 指 定 都 市 を 直 接 交 付 の 対 象 と す る こ と。

● 持続可能なワクチン接種体制の構築
 令 和 4 年 度 以 降 の ワ ク チ ン 接 種 体 制 ・ ス ケ ジ ュ ー ル の 早 期 提 示 お よ び 安 定 的 な ワ ク チ ン 接 種 実 施 の た め の 体 制 を 構 築 す る こ と。 日 本 国 内 で 製 造 す る ワ ク チ ン の 供 給 量 を 増 や す こ と に よ る 海 外 性 ワ ク チ ン と 合 わ せ た 安 定 的 な 供 給 体 制 を 構 築 す る こ と。

● 事業者等への支援
 感 染 症 の 影 響 の 長 期 化 を 踏 ま え、 実 質 無 利 子 融 資 や 月 次 支 援 金 を 継 続 す る こ と も に、 既 往 債 務 の 返 済 猶 予 や 借 換 え 等、 事 業 者 の 実 情 に 応 じ た 最 大 限 柔 軟 な 対 応 を 行 う よ う 金 融 機 関 へ の 働 き かけ を 引 き 続 き 実 施 す る こ と。 厳 し い 雇 用 情 勢 に 対 処 す る た め、 市 が 公 共 職 業 訓 練 の 拡 充 等 の 雇 用 対 策 に 資 す る 取 組 を 実 施 す る 場 合 に 財 政 的 な 支 援 を 講 ず る こ と。

その他の項目
 ● 子 供 の 医 療 費 助 成 の 充 実 ● 持 続 可 能 な 脱 炭 素 社 会 の 実 現 に 向 け た 取 り 組 み へ の 支 援 ● 国 際 園 芸 博 覧 会 の 開 催 に 向 け た 取 組 の 推 進 ● 道 路 ・ 河 川 に お け る 防 災 ・ 減 災、 国 土 強 靱 化 の 対 策 推 進 ● 国 際 ク ル ー ズ の 再 会 と 港 の 賑 わ い 創 出 ● 「 特 別 自 治 市 」 の 早 期 実 現 な ど



国の制度および予算に関する

提案・要望について